

2023/3/6 更新

K1 強化委員 強化及び運営に関する周知事項

■2022/2023 シーズン県内 SAN 公認大会

2月45日	梅池	GS×2
2月18日	白馬	GS×1
2月26日	野沢	GS×1
3月5日	戸隠	SL×1
3月11日	菅平	GS×1
3月22日	小賀坂 志賀	GS×1
3月23、24日	志賀	GS×1、SL×1

- ・全レーススタート順はフリードロウとする
- ・5、6年生はFIS規格ヘルメット及びバックプロテクターの着用を義務とする
- ・3、4年生はレーシングヘルメット（頬までプラスチック素材で覆われたもの）と、バックプロテクターの着用を推奨とする。なお、ヘルメットの着用を義務とする。
- ・スキーの板はSAJルールに準ずる
スキー用具に係る国内運用規定について

<http://saj-wp.appmlj.com/wp-content/uploads/fb9c7165f2996e658622b5443da2807a.pdf>

(その他)

全ての選手が安全に競技を行える様、コーチ・保護者の皆様の安全な用具選択を訴求いたします。

▼ヘルメットの着用ルール種目別詳細

	GS	SL
K1	FIS ステッカー[RH2013]が明示されているヘルメットの着用を義務とし、DH、SG、GS 競技に適用される。メーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。	ヘルメットの耳部分のソフトパッドの使用を認める。*SAJ 特別規として SL の FIS 規定については推奨とする *SAN ユース 1 としてメーカー公式付属品以外の装着は禁止とする。
3-4 年生	SAN ユース 1 として、レーシングヘルメット（頬までプラスチック素材で覆われたもの）を推奨とする。	K1 カテゴリーに準ずる。

*上記は現状のルールを明解にしたものであり、新規のルールではありません。

■ジュニアオリンピック予選

白馬、野沢、菅平の GS3 レースにて選考

白馬と野沢の 1～3 位入賞者を選考（最小 3～最大 6 名）

残りの人数を菅平のレースの上位から順に選考

白馬、野沢の内 1 レースがキャンセルの場合は残り 2 レースで選考する

白馬、野沢がキャンセルの場合は菅平のレースのみで選考する

上記 3 レースキャンセルの場合は梅池の 2 レース目の順位で選考とする

ジュニオリエントリーのランキングは菅平の順位を採用する。

なお菅平がキャンセルの場合は白馬と野沢のレースの順位を採用

同点の時は野沢の成績を優先する

本戦の参加資格として SAJ 会員登録が必須

●参加枠

男子 18 女子 11

開催地枠として上記にプラス各 5 名

*大会参加にあたっての注意事項

昨年の大会や練習会において TD や大会関係者から注意があった点

- ・ヘルメットに突起物のついた選手
- ・ゴーグルにリフト券ホルダーをつけて滑っている選手

・ワンピースからフードやリフト券ホルダーの紐などが出たまま滑っている選手

・ブーツのバックルが外れたままスタートしようとする選手

上記は怪我のリスクが高くなり、大会の運営上スタートの遅延などの原因となるため絶対におこなわない

■シリーズ戦

SAN 公認レースの全て (GS、SL) でポイントをつけて決定する

(1位 20点、2位 9点、3位 8点、4位 7点、5位 6点、6位 5点、7位 4点、
8位 3点、9位 2点、10位 1点、以下 0点)

最終順位が同点の時は志賀の GS を優先する

3～4年生、5～6年生の男女各 1～3位を表彰 (志賀 SL 終了後表彰式予定)

シリーズ戦の結果に基づき、リーダービブの着用は行う。(初戦以外全 SAN 公認レース)

各カテゴリーにおいてリーダーが欠場の場合は、該当選手無しとしてそのカテゴリーのリーダービブの着用はしない。

■強化合宿

梅池で GS、SL の強化合宿を行う

1月 28、29日

■K1 役員

主任	村本清太郎
副主任・中信ブロック主任・エントリー主任	丸山賢人
北信 A ブロック主任	竹田有砂
北信 B ブロック主任	宮津大樹
北信 C ブロック主任	嶋田健人
東信ブロック主任	新海一禎
南信ブロック主任	田近哲也